

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	奈良県斑鳩町	2 補助事業の種類	世界文化遺産活性化
3 実施計画の名称	斑鳩（法隆寺とその周辺地域）活性化プラン	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度		
5 実施計画の概要			
<p>当計画は奈良県斑鳩町における平成26年2月認定の「斑鳩町歴史的風致維持向上計画」や平成29年3月策定の「斑鳩町観光戦略」などを踏まえながら、世界遺産に関わる、町の基本的課題の解消を目指すものである。</p> <p>課題の第1は情報発信に関することである。</p> <p>国内世界遺産第1号登録が物語るように、法隆寺はわが国における寺社の中でも抜きん出た文化財的価値を有しているが、一般の観光上のイメージは、残念ながら京都・奈良の端に位置する寺社の一つというものでしかない。その本来的価値や町が持つストーリー、それらを満喫するには半日程度の時間が必要であるということ、周辺にも藤ノ木古墳・法輪寺・法起寺・中宮寺・竜田川などの素晴らしい歴史資源が存在している点、また大阪（天王寺）から電車で20分程度の交通至便な場所に位置していることなど、内外に十分発信できていない情報は少なくない。</p> <p>町がかかえる第2の課題は、世界遺産の存在と地域経済の活性化があまりつながっていないという点である。観光客の多くはあまり町域を周遊することはなく、滞在場所はもっぱら法隆寺域内のみとなっている。</p> <p>加えて、第3の課題として上げられるのは、いわゆる「記念年」を通じた地元意識の盛り上げである。平成32年の東京オリ・パラに向け第一号世界遺産としての情報を発信することが、我が国の魅力アピールに直結のは勿論だが、併せて法隆寺は平成30年に世界遺産登録25周年、また平成33年には「聖徳太子1400年御遠忌」という節目の年を迎えることになっている。こうした機会を捉え、外部への情報発信に加え、地元住民の文化財への意識、また町への誇りも大いに高めていくことが必要である。</p> <p>以上3つの課題解消を目指し、今回予算を活用して以下のような事業に取り組みたい。</p> <p>①多言語HPの整備 ②外国人・修学旅行生向けの絵巻型多言語パンフレットの整備 ③首都圏斑鳩セミナー ④海外（欧米豪）での観光見本市出展 ⑤多言語まちあるきパンフレットの整備 ⑥初心者・子ども向けガイドブック（聖徳太子えほん）の制作</p> <p>なお、町では別途、上記「観光戦略」に基づく「聖徳太子和く和くプラン」（“和”体験のまちあるき、斑鳩ブランドの創造など）に取り組むことになっている。上記情報発信内容にこうした点を十分盛り込むことにより、車の両輪としていくことが期待できる。</p> <p>今回事業と町構想が軌を一にし、また節目となる「記念年」をうまく活用しながら、世界遺産を活かした地域活性化に向けてのシナリオを描いていければと考えている。</p>			
6 実施体制			
<p>本実施計画の各補助事業に係る指導等は斑鳩町まちづくり政策課がおこなう。また補助事業は次の団体が実施する。</p> <p>「世界文化遺産」地域連携会議 斑鳩プロジェクトチーム</p> <p>野口 英治（斑鳩町文化振興財団理事長） 中西 和夫（「世界文化遺産」地域連携会議副会長） 古谷 正覚（法隆寺執事長） 乾 善亮（斑鳩町副町長） 藤原 伸宏（斑鳩町教育委員会教育長） 高塚 好弘（斑鳩町教育委員会委員） 川本 博（斑鳩町教育委員会委員） 應矢志図香（斑鳩町教育委員会委員） 富井 祐子（斑鳩町教育委員会委員）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 0 千円	平成30年度要望額： 7,965 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	

9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）	
<p>①東京五輪を機に、法隆寺やその周辺資源を多言語でわかりやすく発信することにより、斑鳩町・奈良県・日本への外国人観光客を拡大する</p> <p>②法隆寺やその周辺資源の発信と「聖徳太子 和く和くプラン」などを連動させることにより、国内のファミリー層開拓や斑鳩滞在時間の延長を目指す</p>	
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）	
事業概要：	聖徳太子1400年御遠忌に関連する事業（斑鳩町・奈良県）
事業概要：	斑鳩町観光戦略に基づく各種事業（聖徳太子和く和くプラン、和のあかりプロジェクト、斑鳩ブランド創造など：斑鳩町ほか）
事業概要：	各種の継続事業（中学生太子サミット、斑鳩の里大学、竜田揚げプロジェクトなど：斑鳩町ほか）
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等	
<p>斑鳩町では、平成26年2月に「斑鳩町歴史的風致維持向上計画」の認定を受けていて、現時点で「歴史文化基本構想」策定に向けた計画の見込みはないが、将来、文化庁より推進の計画のある「歴史文化基本計画」の動向を注視しながら、策定・認定に向け取り組んでいきたい</p>	
12 担当部局	
地方公共団体 担当部局課	斑鳩町まちづくり政策課

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産への来場者数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 1 :	斑鳩への観光客数			関連事業:	①, ②, ③, ④, ⑤, ⑥	
目標値 1 :	【現状値】 平成 29 年度 1,100,000 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 1,500,000 人					
設定根拠 1 :	「斑鳩町 まち・ひと・しごと創生 総合戦略 2016」に基づく観光客数の目標指標					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
人	人	人	人	人	人	人

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	多言語HPの制作	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携会議・斑鳩プロジェクトチーム		
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度	～	平成 34 年度
事業概要：	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人用観光HP（英語版）を作成（H30） <←世界遺産登録25周年> ・外国人用観光HPの拡充（H31～34） ・首都圏斑鳩セミナー（事業③）の内容を基に、多言語（日・英・中簡・中繁・韓・仏・独・伊・露・スペイン・ポルトガル・アラビア・タイ）での文化財HPを新規制作（H31） ・絵巻型パンフレット（事業②：6言語）、まちあるきMAP（事業⑤）、聖徳太子えほん（日英・事業⑥）をふくめ統一HPを制作（H32） <←東京五輪の年> 				
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）	（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：	外国人用観光ホームページ閲覧数				
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 PV ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 10,000 PV				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度
PV	PV	PV	PV	PV	PV
事業②：	絵巻型パンフレット（多言語）の制作	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携会議・斑鳩プロジェクトチーム		
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度	～	平成 32 年度
事業概要：	<ul style="list-style-type: none"> ・絵巻型パンフレット（日・英）の制作とHP掲載（H30） ・同（中簡・仏）の制作とHP掲載（H31） ・同（中繁・韓）の制作とHP掲載（H32） <p>これらを町中心に改訂増刷し、無償配布する</p>				
評価指標区分：	・補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数（自主事業分）	（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：	パンフレットの増刷数				
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 部 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 10,000 部				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度
部	部	部	部	部	部

事業③：	首都圏での斑鳩セミナーの開催	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携会議・斑鳩プロジェクトチーム			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 30 年度			
事業概要：	2か月に1度、全5回シリーズで有識者により斑鳩を紹介し、その内容をHPなどで再活用する					
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	セミナー内容の閲覧回数					
目標値：	【現状値】平成 29 年度 0 PV ⇒ 【目標値】平成 33 年度 1,000 PV					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
PV	PV	PV	PV	PV	PV	
事業④：	欧米観光見本市等への出展	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携会議・斑鳩プロジェクトチーム			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 32 年度 ～ 平成 34 年度			
事業概要：	関西観光本部が各国に出展・運営する「関西ブース」内に、斑鳩（法隆寺）特出しコーナーを設置。パンフレットやHPの完成にあわせて平成32年度より、順次年間数か国ずつ出展するイメージ					
評価指標区分：	・その他			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	斑鳩への外国人観光客増加数					
目標値：	【現状値】平成 29 年度 0 人 ⇒ 【目標値】平成 34 年度 3,000 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
人	人	人	人	人	人	

事業⑤：	多言語まちあるきMAPの制作	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携会議・斑鳩プロジェクトチーム			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度			
事業概要：	多言語版の「奈良・斑鳩 里めぐりMAP」を作成する（H30英語・H31仏語・H32中簡体語・H33韓国語・H34中繁体語）					
評価指標区分：	・補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数（自主事業分）	（具体的な指標は次のとおり）				
具体的な指標：	パンフレットの増刷数					
目標値：	【現状値】平成 29 年度 0 部 ⇒ 【目標値】平成 34 年度 10,000 部					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
部	部	部	部	部	部	
事業⑥：	聖徳太子えほん（ガイドブック）の製作	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携会議・斑鳩プロジェクトチーム			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 32 年度			
事業概要：	世界遺産である法隆寺・法起寺をはじめ、聖徳太子ゆかりの地を絵・写真・地図で案内する新規ガイドブックを大阪芸術大学とのコラボで製作する。 デザイン作成（挿絵・デザイン・文章など）（H30） 日本語版印刷・配布（H31） 英語版印刷・配布（H32）					
評価指標区分：	・補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数（自主事業分）	（具体的な指標は次のとおり）				
具体的な指標：	ガイドブックの増刷数					
目標値：	【現状値】平成 29 年度 0 部 ⇒ 【目標値】平成 33 年度 5,000 部					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
部	部	部	部	部	部	